2024 年　10 月　8 日

心臓血管外科の外来診療あるいは入院診療を受けられた患者さんへ

「　腹部大動脈瘤の治療に対する費用対効果の検討　」への協力のお願い

心臓血管外科では、下記のような診療を受けた患者さんの試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2007 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日の間に、当科において、腹部大動脈瘤の手術を受けられた方
研究期間：研究機関の長の研究実施許可日～　　2025 年 12 月 31 日
研究目的・利用方法 ： 高齢化や医薬品の高額化，新しい技術の導入などを背景として，近年の医療費の高騰はますます顕著である．近年，心臓血管外科領域では，腹部大動脈瘤の治療として開腹手術による人工血管置換術(OPEN)か血管内治療による腹部大動脈ステントグラフト内挿術(EVAR)がある．OPEN と EVAR 双方の成績を比較し，その費用対効果を検討したい．

研究に用いる試料・情報の項目：性、年齢、入院日、退院日、入院期間、身長、体重、BMI、BSA
血液検査：白血球数、ヘモグロビン、血小板数
生化学検査：総タンパク、アルブミン、AST、ALT、Na、K、Cl、Cre、BUN、
既往歴：冠動脈疾患、脳梗塞、糖尿病、高脂血症、高血圧症、心不全、COPD、腎機能障害、慢性透析、心房細動、悪性腫瘍、開腹歴の有無、
麻酔時間、手術時間、
入院総額医療費用、手術総費用、材料費、輸血費用、
自他覚症状
有害事象

研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日：2018 年 1 月 1 日

研究への参加辞退をご希望の場合
本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、

将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院　心臓血管外科
氏名：梅田　悦嗣

連絡先

岐阜大学医学部附属病院　心臓血管外科
電話番号：058-230-6911
氏名：梅田　悦嗣

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部　研究支援係
〒501-1194
岐阜県岐阜市柳戸１番１
Tel：058-230-6059
E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp